

軽油移送配管設置工事 (屋外タンク貯蔵所 100 番タンク付属設備)

1. 申請理由

弊社川崎製油所では常圧蒸留装置（APU）で精製された軽油は、軽油水添脱硫装置（DHU）で脱硫した後、一旦タンクに落油、製品として出荷されています。

今回、設備の効率的な運用の為に APU で精製された軽油の一部を他工場で脱硫することと致しました。そのために、軽油の一部を他工場へ転送するための改造工事を実施致します。

2. 工事内容

添付資料に記載した下記の工事を行います。

①屋外タンク貯蔵所（100 番タンク：T-100）の品名および指定数量の変更

| | 変更前 | 変更後 |
|---------|--------------|--------------|
| 品名 | 第4類第2石油類（灯油） | 第4類第2石油類（軽油） |
| 数量 | 3,500KL | 3,500KL |
| 指定数量 | 1,000 L | 1,000 L |
| 指定数量の倍数 | 3,500 倍 | 3,500 倍 |

②移送用配管の敷設

- ・配管仕様：150A、STPG370E Sch40、約 20m
- ・本工事に使用する配管材料は消防法に準拠し、全て JIS 規格適合または同等以上のものを使用いたします。弁の材質は 40A 以上のものは鋳鋼を、それ未満の場合は鍛鋼を使用いたします。また、フランジは鍛鋼品を使用いたします。

3. 工程概要（以下は改造後の工程概要です。詳細は添付図を参照下さい。）

APUで精製された脱硫前の軽油の一部は、既設の配管を用いて 100 番タンク（T-100）に落油された後、今回敷設する移送用の新設配管を経由して既設のポンプ（P-101）で昇圧され、船出荷設備より出荷（転送）されます。

4. 工事工程

着工予定：平成 15 年**月**日（許可後）

完成予定：平成 15 年**月**日

5. 消火設備

タンク周辺には既設の泡消火設備および水消火栓が設置されています。

尚、工事中は現場に第 5 種小型消火器を配置いたします。

変更内容説明書、工程概要説明書

2402

2410

6. 仮使用申請

本工事は、T-100 タンク稼動中に実施するため、当該タンクの仮使用を申請いたします。
仮使用範囲は T-100 およびその付帯設備となります。

7. 添付資料

- | | |
|----------|-----|
| ① 工事位置図 | 1 葉 |
| ② 工程説明図 | 1 葉 |
| ③ 配管ルート図 | 1 葉 |

以上